

さあ、新採歓迎の季節。今年も6月25日に大阪自治労連青年部主催で開催される「Welcome Party」。実行委員会では楽しい企画を準備中。その中の3人から、今年のフレッシュさんたちに呼びかけてもらった。

大阪自治労連青年部
新採実行委員会

川辺みどりさん
坂本 馨里さん
(羽曳野市職労)
小川真智子さん
(大阪市労組)

合に入ってよかったです。保育の勉強やいろんな学習もできるし。集まりが多いけどいろんな職種の人たちとも会えるし、話も聞けて楽しいです」と話す小川さんは大阪市労組の常任幹事でもある。羽曳野市職労青年部の2人も「採用がないから、青年部員も少ない。採用もうんとしてほしいし、それぞれの単組で若者も頑張っているから、どんどん応援してください」と加えた。「新採はたくさんの仲間に出会えるチャンス。参加しないと損をするから、みなさん誘い合って来ててくださいね。待ってま〜す」

「若いんだもん、センパイに
何でも聞いて楽しく仕事!!」

(左から) 川辺みどりさん、坂本馨里さん、小川真智子さん



新採サン WELCOME!

3人とも保育士で、「保育は楽しい」と声をそろえる。川辺さんは、「実行委員会では、『みんなでピクニック』『借り物競走』やビンゴゲームなど楽しい企画がいっぱいです。羽曳野市立軽里保育所で5歳を担当。「4年目で、今年は持ち上がり。子どもたちといっしょに遊べるのが楽しくてしかたありません」

続いて「今回実行委員会でピラ、チケット作製の担当です」と坂本さん。羽曳野市立向野第1保育所で3歳を担当。「5年目なんですけど、幼児クラスは初めて。いろんな反応が子どもたちから返ってきて楽しいです」

大阪市立大正保育所で2歳を担当している小川さんは、「子どもたちの1年の成長はすごいって感じています。私も昨年採用され、この歓迎会に参加しました。職場や市労組でも歓迎会はあったけど、多くの参加者と、府下にこんなにたくさん組合があることにびっくりしました。新採の私に景品が当たらなかったのは、残念でしたけどね(笑)」

労働組合も楽しいよ
「大阪市もいろいろたたかかれて、悪い時に就職したなあって言われますが、みんなと力を合わせて頑張りたいなって思います。組

新採保育士さんへ…早く職場に慣れるコツ

川辺さん 「とにかく、楽しく仕事をする。経験を積んだベテランの先輩から、小さい頃遊んだことがない自然の中での遊びをいっぱい教えてもらっています。タンポポの冠作りの草木遊びなど。先輩たちからどんどん吸収していきましょう」

坂本さん 「しんどいことがあっても、子どもたちのいい顔で励まされて…いいなって思うんです。先輩はやさしいし、何でも聞いて、話をしていくことです」

小川さん 「10年経ったら改めて聞けないんだから、若い今のうちにどんなことでも聞いておくといいですよ。私も何でも聞いています。先輩たちの子どもへの対応はとっても勉強になるし、話していくと参考になりますよ」

編集 後記

107人も人命を奪ったJR宝塚線での脱線事故。その主な原因には速度超過が指摘されているが、この背景が問題。人命の安全よりも「儲ける、稼ぐ」を優先し、目先の利益のために安全設備への投資まで抑制した結果の大惨事だ。もちろん、国鉄民営化や規制緩和をすすめた政府にも責任が…。



トピから見た新採

府下15カ所の地域メーカーとあわせ、扇町公園で開催された大阪メーカー。大阪市労組の(左から)長谷川昌宗さん、加藤昌子さん、今年の新採の山回理絵さんも手作りのプラカードを持って参加した。

おおさか
自治体の仲間
2005.5.15
vol.196

発行 大阪自治体労働組合総連合 No.196
発行人 豊治/編集人 樋口 和弘
〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15大阪グループ会
ビル4F ☎06-6354-7201 FAX06-6354-7206
E-mail:nado@osaka-jichiroren.jp
URL:http://www.osaka-jichiroren.jp

平成2年9月12日第3種郵便物認可 毎月15日発行(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

今月号の紙面から
「自動車運転業務の一部を民間委託?」府職労労務支部(2・3面)「NPTニューヨーケレポート」岸和田市職労 川崎 隆さん(4・5面)「二色浜瀬干狩り」(6・7面)「青年部新採歓迎パーティー」(8面)